

## 令和元年度(2019年度)第6回三者懇談会（吹田市立西山田保育園）

- 1 開催日時 令和元年 12月 7(土) 午後 7時 5分～午後 8時 50分
- 2 開催場所 西山田保育園 遊戯室
- 3 出席者 西山田保育園保護者会長、その他保護者 25名  
社会福祉法人耕心会（耕心会理事長、耕心会副理事長、耕心会事務長、吹田くすのきこども園主事、藤白台保育園主事、その他合同保育担当職員 9名）  
吹田市児童部保育幼稚園室（保育幼稚園室長、保育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹 2名、保育幼稚園室主任 2名、保育幼稚園室係員、西山田保育園長、西山田保育園長代理、西山田保育園看護師、西山田保育園保育士 4名）
- 4 議 題
  - 1 1月からの合同保育について
  - 2 耕心会からの提案について
  - 3 質疑応答
- 5 議事要旨

### 1 開会

吹田市： ただいまから第6回三者懇談会を開会いたします。はじめに資料の確認をさせていただきます。

（資料の確認）

### 2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆さまを御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

### 3 1月からの合同保育について

吹田市： 次第の1月からの合同保育についてに入る前に、現在の合同保育の状況を園長から報告させていただきます。

吹田市： （西山田保育園長）現在の合同保育の状況です。秋の行事に参加いただき、取

組みや子供たちの様子、配慮しているところを確認してもらい、反省なども共有しております。秋は特に各クラス散歩に行くことが増えます。散歩に行く場所やどのように散歩を楽しんでいるのか、また気を付けているところ、危険な場所などをその都度お伝えしております。先日の餅つき大会では前日から準備する様子を確認いただき、当日は耕心会の先生方がたくさんお越しになって、餅つきや水とり、餅を丸めたりするなどを一緒にしていただきました。5歳児クラスのらいおん組は杵でお餅をつき、小さいクラスの子供たちにはお餅を小さくちぎってもらい、そういった細かいところも引き継いでおります。

毎月のカリキュラム会議、発達支援会議、先月は乳児幼児クラス会議にも参加していただき、保育計画や子供たちの姿、反省なども共有するようになってきました。2期のクラス懇談会にも参加していただきました。

専門職の看護師の方には行事やアレルギー会議、育児教室、乳児検診、歯科検診、保健指導などに参加していただき、引き継いでまいりました。また栄養士の方には、食に関する行事、餅つき大会に参加していただき、引き継いでできました。園長先生には、10月に来ていただき、地域の関わりなど、対外的な行事も引き継いでできました。

吹田市： 次に、現在西山田保育園で合同保育を行っている耕心会の職員の方にも御参加いただいていますので、御報告いたします。

耕心会：（神村保育士）12月いっぱいまでは、各クラスに入って、保育を一緒にしていきます。子供たちの引継ぎにつきましては、各担任の先生に時間をとっていただいて、子供たちの様子を伺っております。子供たちのお話を聞く中で、去年は泣いてしまって出来なかったことが、今年は頑張ることができるようになったことや、今後の課題にしていきたいことなども細かく引継ぎをしていただきました。

行事の参加につきましては見るだけではなくて、耕心会の職員も一緒に準備などを手伝い、引継がせてもらっています。誕生日会の手遊びや、今後は劇遊びなどにも参加させてもらう予定です。生活発表会の取組みが近づいてきており、クラスの中でこういった経緯で題材を選ぶのか、どのようなことを子供たちに伝えるのかということクラス会議に参加させてもらい、保育の内容をしっかりと引き継いでいきたいと思っております。公立保育所では絵画やごっこ遊びなどを大事にされており、勉強会などを開催しておられるので、これから耕心会も参加さ

せてもらうことになりました。そういった場でも引き継いでいけたらと思っております。

吹田市： 続いて1月からの合同保育の内容について御説明させていただきます。

吹田市： （西山田保育園長）1月からの合同保育の内容について御説明させていただきます。担任予定者がクラスに入ってください、一緒に保育をしていきます。子供たちと生活や遊びをしながら、まず信頼関係を築いてもらいます。また、担任からは子供たちの育ちのこと、4月からの保育で大切にしてきたこと、担任の思いや願いなどをお伝えして、保育を引継いでいきます。

子供たちは来年4月に進級して1つ上のクラスになります。今から1つ上のクラスの保育の様子や取組み、運営面などを見てもらいます。また、当番保育に入ってもらい、全クラスの子供たちと関わって名前を覚えてもらい、仲良くなってもらいたいと思います。保護者の皆様とのお顔合わせや信頼関係を作っていただく機会にもなりますので、気軽にお声かけください。

吹田市： 本日は、1月から合同保育をしていただく先生方にも御参加いただいております。それぞれの先生方のクラス配置等を含めて、自己紹介を含めて御挨拶いただきたいと思っております。

耕心会： （馬込副理事長）園長予定の馬込です。現在私は、園長と引継ぎについていろいろなお話を伺っているところでございます。特に西山田保育園では、子供を育てていくことの喜びや苦労などを共感できるということを大切にしていると園長から何度もお話いただいております。また、子育ての喜びの部分では、地域の方と連携しながら広げていると伺っております。そういったことも含めて、頑張っ て引き継いでいきたいと思っております。保護者の皆様とは気軽にお話できればと思っておりますので、よろしく申し上げます。

耕心会： （神村保育士）4月から合同保育に参加している主任予定の神村です。1月からは西山田保育園の職員と耕心会の職員との連携を取って、丁寧に引継ぎをしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

耕心会：（櫻井保育士）4月から合同保育に参加している櫻井です。来年から主に4歳児の引継ぎと、5歳児の保育内容やクラス運営の確認を担当しますので、よろしくをお願いします。

耕心会：（難波保育士）難波です。1月から3歳児の引継ぎと、4歳児の保育内容や運営を確認させていただきます。私はこれまで4月から毎月1回、西山田保育園で保育に参加して、各クラスに入らせていただきました。その中で感じた印象は西山田保育園の子供たちはエネルギーが豊富だと思いました。「先生の名前を教えてください」、「今日はどのクラスに入るの」、「また来てね」などと言ってきて、毎月西山田保育園に来るのがすごく楽しみでした。

私は保育の中で3つのことを大事にしております。1つ目は先生として接する前にまずは一人の大人として目の前の子供たちにしっかりと愛情をもって関わっていくことです。2つ目は保育者として専門的知識を持って関わっていくことです。3つ目は特に大事にしており、先生として上から関わっていくのではなくて、子供と同じ位置に立って、子供の気持ちをわかってあげられる先生でいることです。私もかつて子供の時期があったので、遊び心を持って、一緒に思いっきり遊んでくれる先生でありたいです。1月から楽しみにしております。よろしくをお願いします。

耕心会：（田中保育士）田中です。私は主に2歳児の引継ぎと、3歳児の保育内容やクラス運営の確認をさせていただきます。私は西山田保育園に何度か来て、運動会などの保育を見せていただきました。西山田保育園の子供たちは、どのクラスの子供たちも、すごくのびのびと笑顔いっぱい遊んでいる姿がとても印象的でした。私もそういう子供たちの笑顔や前向きな姿をうまく引継いでいけたらいいなと思います。

私個人としては、音楽活動が好きなので歌と一緒に歌ったり、リズム遊びをしたり、子供たちと早く遊びたいなと楽しみにしております。子供たちが安心して過ごせるような保育を目指して、また、子供たちとその保護者の皆様と少しでも早く信頼関係を築けていけるように努力していきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

耕心会：（小坂保育士）4月から合同保育に参加している小坂です。1月から主に1歳児の引継ぎと、2歳児の保育内容やクラスの運営の確認をさせていただきます。また1月からもよろしく申し上げます。

耕心会：（田邊保育士）田邊です。1月より主に0歳児の引継ぎと、1歳児の保育内容やクラス運営の確認をさせていただきます。私は子供たちの笑顔が大好きです。西山田保育園に研修で来た時に、子供たちは私に笑顔いっぱい声をかけてくれたのを覚えています。また、お友達にやさしく声をかけたり、時には助け合ったりする姿もたくさん出会うことができました。私は保育の中で心を大切にしているので、それを感じることが出来てとても感動しました。

私自身も吹田市内で子育てをしてきた母親です。私は地方出身ですが、吹田市はとても子育てに熱心で、そんな私でも地域の行事に参加することでとても勇気づけられ、ここまで子育てをしてきました。保護者の方ともできるだけたくさん話をしていきながら、少しでも心に寄り添うことができたかなと思っておりますので、よろしく申し上げます。

耕心会：（玉森保育士）玉森です。1月から園児の引継ぎと、0歳児の保育内容やクラス運営の確認をさせていただきます。私も研修で西山田保育園に4月から毎月、各クラスに入り、また行事も見させていただきました。子供たちはみんな元気いっぱい何事にも意欲的に取り組んでいる姿がとても印象に残っております。1月からは新入園児の受入れ準備を進めていくとともに、元気いっぱいの子供たちとの関係作りを大切にしていきたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

耕心会：（田川看護師）看護師の田川です。1月から看護師業務の引継ぎをさせていただきます。現在は吹田くすのきこども園に勤務しておりますが、保育園に勤めるまでは病院で小児科や内科、外科の混合病棟に勤めておりました。病院での経験や知識を生かして、西山田保育園の子供たちや保護者の皆様のお役に立てればと思っております。

私生活では2人の子育てを日々奮闘しています。健康面や安全面はもちろんのこと、育児のことやそれ以外のお悩みについても毎日事務室にいますので、気軽に声をかけていただけたら嬉しいなと思います。よろしく申し上げます。

耕心会：（山内栄養士）栄養士の山内です。藤白台保育園で公立の運営を学びました。それを生かして西山田保育園で食育だったり、子供との関わりだったり、調理方法などを学んでいきたいと思っています。子供と関わるのが好きなので、そういった機会を増やしていきたいと思っています。よろしくお願いします。

#### 4 耕心会からの提案について

吹田市： 以前より耕心会から御提案いただいていた内容について、本日最終決定していきたいと思っておりますので、改めて耕心会から御説明いただきます。

耕心会： 新年度の提案について改めて御説明させていただきます。1つ目に、お昼寝用のお布団の提案についてです。来年度は変更ありませんが、令和3年度以降の提案になります。現在、5歳児が卒園されたらそのお布団をリサイクルして、新入園児さんに御利用いただいていると思っておりますが、これをリサイクルのお布団と御家庭からお持ちいただくお布団の希望制（選択制）で提案をさせていただきたいと思っております。ただし、現在行っている布団干しのルールにつきましては、変更がございませんので、また改めて、御案内をさせていただきます。

2つ目に、写真販売についてです。インターネットによる注文販売の方法を提案させていただきます。約2、3か月分の撮影した写真をまとめてサイトにアップロードするという形になります。保護者の皆様にはパスワードをお伝えして、ログインしていただきます。メリットとしては御家庭でゆっくり見ていただいて選んでもらえますし、納品につきましては、自宅に直接届くようになります。また、会計についてはこれまでの現金でのやり取りがなくなり、インターネット決済で終了するという提案の内容になります。しかし、一方で写真の値段が現在より上がってしまうというデメリットがあります。

3つ目に、持ち物でお尻敷タオルについての提案です。前回の三者懇談会で感染症予防とお話をしたことにより、少し混乱を招き、御心配をおかけいたしましたので、改めて御説明をさせていただきます。

耕心会： 子供たちがトイレに行った後、パンツやおむつを脱ぎ着をする時に椅子などの

上にお尻敷きタオルを使います。タオルの入れ物はジュースのパックなどを使用して、個人ごとに仕切りを設けて、くるくると巻いて収納します。タオルを下に敷くことで衛生的だと思うし、子供たちがぐっついて押し合うことがなく、タオルを敷いた分だけスペースが確保されると思います。

耕心会： 前回の三者懇談会で御指摘いただいたように、感染症が発生している時にはタオルは使いません。

4つ目に、紙おむつの処分についてです。4月以降使用済みの紙おむつにつきましては、原則として園で処分をさせていただければと考えております。前回の三者懇談会で御質問がありましたように、紙おむつを園で処分するということでおしっこの回数やトイレ・パンツトレーニングが順調に進んでいるのかという不安の声を伺いました。そちらにつきましては便の回数を記載したり、保育士が口頭でお知らせするなどしたりして、御不安のないように対応していきたいと思っております。

5つ目に、給食費についてです。来年度から給食の費用を主食費800円と副食費4,700円の合計5,500円を毎月末に徴収させていただければと思っております。

6つ目に、家庭訪問についてです。来年度以降、新入園児の家庭訪問を保護者の皆様の選択制でさせていただければと思っております。ただし、家庭訪問することで御自宅の周辺の様子などを園として理解できることもあります。それにつきましては、現在保護者の皆様に災害時の連絡票を記入いただいております。同じように新入園児の保護者の皆様にも災害時の連絡票を書いていただき、そこに自宅周辺の地図を描いていただくことで把握させていただきたいと思っております。

7つ目に、行事の写真撮影についてです。運動会や生活発表会の写真をプロのカメラマンに依頼して撮影をさせていただきたいと思っております。販売方法につきましては、先ほどのインターネットでの販売方法と同じように行うことで予定をしております。

8つ目に、卒園の記念品についてです。現在、耕心会では木育という木材に親しみを持ってもらう活動を行っております。前回の三者懇談会で御質問がありましたように、作業の中で危険を伴うことにつきましては、職員が補助しますが、場合によってはその作業そのものを職員が行うということや、子供たちの様子に合わせて行いたいと思っております。

9つ目に、運動会と生活発表会の日程についてです。現在、年度ごとに運動会と生活発表会を平日と土曜の交互に行っておられるのを、毎年土曜日の開催を基本に進めていきたいと思っております。保護者の皆様がお休みの取りやすいのもありますし、移管園ということもありますので、OBの方々などたくさんの方に御覧いただきたいということで、提案をさせていただきたいと思っております。

最後に、ゆうちょ銀行の口座を準備させていただきたいと思っております。給食費や延長保育料、また保育材料費などを口座引落としにさせていただくことで現金のやり取りをできる限り少なくしていきたいということからの提案です。ゆうちょ銀行の口座をお願いしている理由につきましては、園で手数料を負担しますので、手数料が一番安い金融機関がゆうちょ銀行であるため、提案しております。

提案の内容につきましては以上です。いろいろな提案をさせていただきましたが、耕心会としては変更しようと考えている点につきましては事前にお伝えすることが大切だと考えております。今後も提案がある場合には事前に御相談をさせていただいて、協議したうえで進めさせていただければと思います。

吹田市： 耕心会からの御提案につきまして、御意見や御質問はありますでしょうか。来年度からは耕心会の御提案で進めていくということによろしいでしょうか。保護者会長さま、お願いします。

保護者： （保護者会長）保護者会から連絡差し上げたように来年度からの提案をこの三者懇談会で決定したいと思いますので、御質問のある方はこの場で聞いていただいてもよろしいでしょうか。

保護者： 卒園記念品について、以前の三者懇談会で質問をさせていただきましたが、自分の子供が作業をすると考えるとすごく心配です。木槌などでのケガは想像がつきますが、電動のこぎりとなれば最悪の事態などを考えてしまいすごく不安です。ねらいはすごくよくわかりますが、発達段階に応じたものなのか、保育の観点からもう一度考えていただき、御意見をいただけたらと思います。

耕心会： おっしゃるように危険を伴う作業になりますので、保育士が付き添って作業を行うことになります。使い方については、専門の木材業者に来ていただいて、事前に子供たちに説明します。保護者の皆様のお声をいただいて、改めて使うこと



の危険性を考えてやらないといけないと思いましたが、危険が伴う作業については、職員で対応していきたいと思います。一方で木に親しむということでは、紙やすりを使う作業などもありますので、そういったところを重点的にさせていただきたいなと思います。実際に作業を行う前には、おたよりなどで御案内をして、保護者にお伝えして進めていきたいと思います。

耕心会： 電動のこぎりを使う時は、部屋に他の子供が来ないように完全に仕切って、安全を確保したうえで作業をしております。実際、けがなどは今のところ発生しておりません。子供たちの作業は主に切ったパーツをやすりで削ったり、絵を書いたりすることです。吹田くすのきこども園では電動のこぎりをずっと使用してきているので抵抗なくできているのかもしれませんが、無理に使うつもりはないので、しっかり検討していきたいと思います。

保護者： 運動会、生活発表会については土曜日開催ということですが、現在平日に行われている卒園式や入園進級式も土曜日または日曜日の開催になるのかを教えてくださいたいと思います。

耕心会： 運動会、生活発表会に限定して土曜日の開催を考えております。来年度の行事予定につきましては、今の西山田保育園の先生方と相談をしておりますが、入園進級式や卒園式については従来のみで考えております。

保護者： 子供たちが安全に過ごすためには、近隣の皆様の不満を溜めないことが大事だと思います。運動会を土曜日に開催することでクレームが多くなってしまわないかと思います。これまでに運動会を土曜日に開催してそういったことはありませんか。

吹田市： 事前に近隣の方のところに御挨拶に行って、お知らせの文書を配付しております。運動会を毎年平日と土曜日の交互に実施していました。近隣の方も御理解と御協力をいただいているのかなと思います。苦情などは過去にも聞いたことはありません。

保護者： 西山田保育園の運動会に耕心会の先生が参加されていて、よく見て下さって

るなと思っております。運動会で具体的に引継いでいきたいということはありませんか。

耕心会： 運動会につきましては、運営の部分と保育の部分があると思います。運営面につきましては、先ほど園長がおっしゃって下さいましたように、まず近隣の方へお手紙をお渡しして、事前にお伝えしてお願いをすることが大事だと思います。個人的には、道具の出し入れの時に保護者の方が協力して下さっているところがすごく大切なことだと思っておりますので、引き続き一緒に協力いただければと思っています。

耕心会： 運動会の中での保育面につきましては、内容を変えることは今のところはありません。5歳児クラスでは昔からアルミ馬をやっておられて、4歳児クラスや3歳児クラスの子供たちの憧れであると思います。4歳児クラスはのぼり棒を行い、3歳児クラスと2歳児クラスはごっこ遊びを運動会に取り入れておられます。乳児クラスは普段の姿をできるだけそのまま見てもらうという環境づくりだったり、職員の声かけだったりなどをしっかり見ております。そういった取組みを引き継いでいきたいと思っています。

保護者： 西山田保育園のいいところをいろいろな保護者の方と話しているのと同じように、耕心会の先生にも見ていただいているなと思います。おっしゃっていたように下の子が上の子の発達を見て、発達段階に合わせて進めていただけており、とてもうまく作っていて、そういった取組みは残して欲しいなと思っています。

発達段階に合わせた異年齢の集団をそれぞれのクラスがセパレートしているわけではなくて、そういう芯が通ったベクトルみたいなところがいいなって思っています。運動会だけではなくて、豆まきなどの行事でも見られて、今西山田保育園でやっている異年齢のセパレートをしないという良さを今後も引き継いでいただけたらと思うのでよろしくお願いします。

先ほどの卒園記念品製作の件で、電動のこぎりを使うことで効果はあると思いますが、指導要領などに果たして沿っているのかどうかというのが疑問にはありますので、耕心会で話し合っただいただければと思います。

吹田市： 耕心会からの御提案につきまして、他に御意見や御質問はございますか。木育

に関しましては検討しながら進めて行くということで、来年度からは耕心会の御提案で進めていくということによろしいでしょうか。再度、保護者会長、お願いします。

保護者：（保護者会長）提案の数が多いので、全部をここで決めるのは正直難しいと思いますが、基本的にこの提案通りで来年度から運営が進むということで、反対の方がいらっしゃったら御意見をお願いします。

（意見なし）

保護者：（保護者会長）卒園記念品製作の保育については、電動のこぎりをどうするかということや5歳児クラスの保護者をはじめ、まだ話し合う余地はありますが、他の提案については進めて行くということで、他にございませんでしょうか。基本的にはこの流れで、良い方は拍手をいただいてよろしいでしょうか。

（拍手多数）

保護者：（保護者会長）これが保護者の総意でお願いします。

耕心会：ありがとうございました。皆様の御意見を大切にきて来年度進めていきたいと思ひます。

## 5 質疑応答

吹田市： 事前にいただいた保護者の皆様からの御質問等に回答いたします。

（耕心会から回答）

（吹田市から回答）

吹田市： 先ほど御報告した内容も含め、保護者の方から御意見・御質問があれば、御発言いただきたいと思ひます。

保護者： 保育士等の人材採用についての吹田市の回答で、令和2年以降中核市に移行す

ることが決定しており、これまで大阪府から助成していたものを今後、市で助成するか検討してまいりますとあります。具体的に何なのかを知りたいです。また、もしそれがなくなった場合にどのような影響があるのか、今想定できることを教えていただきたいです。

吹田市： 御質問いただきましたように、令和2年度から中核市に移行します。これまで事業者には、基本的に国・府・市から補助金をお渡しするという形でありましたが、今後は大阪府からの補助金がなくなり、国と市からお渡しするということとなります。府の権限が市に下りてくるので、市で決定できることが多くなります。そのあたりは、条例や規定などの整備を行い、変わらずに行っていくというスタンスです。補助金については、事業者にお渡しする金額が減額されて困ることのないように、今までと同じようにさせていただく予定です。さらに市として独自性をもったことができるのが中核市のメリットだと思うので、そこをやっていきたいと思っております。

今は、具体的なことをお話できませんが、来年4月には、中核市になり新たに吹田市でできることなどをお話できるかなと思います。

保護者： 運動会の開催の有無や、今年は千里山での事件があり、保育園を休園することや、犯人が捕まったので開園することなどのタイムリーな連絡をスクールメールで連絡いただいていたと思います。耕心会に変わったとしても運用は同じという理解でよろしいでしょうか。

耕心会： 公立と民間では園からのお知らせや災害についてのメール配信システムが違っております。耕心会では大阪府社会福祉協議会が運営する「よい子ネット」というシステムがありまして、保護者の皆様には改めて4月から登録いただければと思っております。「よい子ネット」のメール配信システムを通じて、保護者の皆様に当日の運動会の開催や、台風でのお迎えの要請、不審者情報などの情報発信をさせていただければと思っております。

保護者： 民営化以前に園で行っていたことで移管後の事業者でできないことがあれば教えてくださいという質問に対して、保育内容については同様の取組みは可能ですとお答えいただいています。しかし、スクールメールの件や保健だより、3年に

1度実施している定期点検、市の施設の使用についてなど、変わることがあると思います。保護者の目からは変わることがどこなのかわかりにくいので、口頭でも後日文書でも構いませんので、なくなることや変わることがわかりやすく教えていただけたらと思います。

吹田市： 今は公立で運営しているので、吹田市のやり方でやっていますが、民間になれば事業者独自のやり方で行うこともあると思います。そこは変わっていくところではありますが、例えば、保護者へ連絡する手段は変わったとしても、連絡するシステムを設けることは必ずやっていただきます。改めて違いをまとめていただき、西山田保育園と耕心会で比較している表はもう少し埋めて、3月末までに御説明させていただきます。

保護者： 西山田保育園と耕心会で比較している表については3月末までに補足していただけたらと思います。保健だよりについて、今後の予定のところに変更なしと書いていますが、それは今と変わらず月に1回発行するということだと思います。保護者としては、書式が変わるということも含めて、市全体の保健だよりではなく西山田保育園だけのことになります、西山田保育園と藤白台保育園での保健だよりの内容になりますということを書いていただくと非常にわかりやすいと思います。もう少し変わるところを細かくお知らせいただけたら、安心して4月を迎えられると思いますので、よろしくお願いします。

耕心会： 改めて保護者の皆様にお伝えできるようにします。西山田保育園と耕心会で比較している表の中に、今後、機械警備を事務室の中に入れさせてもらうということの記載がなかったので、そういったことも含めてお知らせできるようにしていきたいと思います。

保護者： 保育の内容で気になるのは看護師の配置です。私の子供は分園で通っていて、下の子は違う園で看護師の配置がありません。下の子の通う園ではお休みしないといけない規定が厳しくて、病気明けに通う場合には先生の一筆を書いた書類や保護者の一筆とハンコを押した書類が必要なことがあります。また、子供が病気になった時に下の子の園では、迎えに行くときに担任の先生が「お大事に」と言うだけでした。一方で、西山田保育園の看護師の先生は、一人ずつ説明してくれま

す。現在行っている西山田保育園の基準から変わってしまうのか、また子供が病気の時の状態確認などがしっかり引継ぎされるかを確認したいです。

耕心会： 看護師につきましては、1月からしっかりと引継ぎをさせていただきたいと思  
います。今の段階で具体的な回答は難しいですが、基本的には公立の運営方法を  
引き継ぐということが前提にありますので、保護者の皆様に混乱がないようにし  
ていきたいと思います。配置につきましては、田川看護師は子育て中ということ  
があり、子供の急な病気などあるかと思います。しかし、そういった場合には、  
藤白台保育園、吹田くすのきこども園、小規模園のそれぞれに看護師がいますの  
で、できるだけ連携を図って心配のないように運営をしていきたいと思います。

保護者： 前回の三者懇談会で入園進級式の日程を12月にお伝えすると聞いていた  
が、まだ決まっていませんか。

耕心会： 4月2日の木曜日で予定をしております。

保護者： 人員配置について、3月の三者懇談会までに確定して報告しますと記載があ  
ります。3月に報告する理由は、園児の定員が変わるためなのか、先生の人数を  
変えるためなのか、正規職員の割合などを変えるために保留にしているのかを  
確認したいです。担任の人数を極端に減らすことがあるのか気になり、質問し  
ました。

耕心会： 3月に報告する理由については、まず一つは採用の問題とパート・アルバイト  
の配置の状況があります。それと園児の数が実際にわかりますのが、市から入  
園児童の名簿をいただいてからということになりますので、その前段階で混  
乱させるような情報を出してはいけないなと思っているためです。極端に保  
育士を減らすことや、配置が手薄になることはございません。また、改  
めて御報告をさせていただきます。

保護者： 同じく人員配置について伺います。耕心会への質問で保育士確保に注力して  
くださいというところの回答として、国よりも高い基準である吹田市の職員  
配置基準に準ずる保育士を確保することができたとあります。恐らく職員  
配置基準

というのは歳児別で園児何人に対して保育士何人ということだと思えます。具体的に数字として国の基準、吹田市での基準、耕心会でそれぞれ園児何人に対して保育士何人がつきますということを示していただければ、保護者は納得できると思えますのでお願いします。

もう1つは、西山田保育園の人員配置で年によって弾力的に運営していることもあります。例えば、5歳児クラスの園児が増え、担任1名でいいところを2名入っている時などもあります。そういった場合に、園内では保育士が不足していて、耕心会で対応できる手段があるのかどうか教えて欲しいです。もし、あるのであれば具体的に示していただきたいです。

耕心会： まず、おっしゃっていただいたように各クラスともに配置基準上の担任がおります。それに加え、耕心会では幼児クラスと乳児クラスにフリーの先生を配置しており、担任が不在の時には動けるようにしております。万が一、不足する場合には、各園に所属している保育士とは別に、法人に保育士がおります。その保育士は、各園で年度途中で産休や育休が発生した時や、急病などの場合に備え、動けるように対応しております。

保護者： 耕心会の回答でアルバイト職員との面談を終了して、現在19名の先生方から履歴書が提示されていると記載があります。民営化をしなければ、通常は来年4月に発表すると思いますが、来年度は民営化になります。人数は変わるかもしれませんが、事前にどの先生が残って、どの先生がいなくなるのかを保護者としては知りたいです。おおよその時期がわかれば教えていただきたいです。遅くとも次の三者懇談会では発表してもらいたいです。

吹田市： あまり早く発表することはできないと思えます。内示を出した後でしか発表できないことと本人の意向もあると思えますので、3月最後の園だよりになると思えます。吹田保育園や藤白台保育園でも同じように3月の終わり頃に園だよりでお伝えしました。

保護者： 他の民営化した園でその時期に伝えたからといって、西山田保育園でも同じようにしないといけないということはないと思えます。ただでさえ民営化することにより、異動する先生が多い中で、保護者としては朝晩にお会いできる先生がす

ごく大事です。また、三者懇談会の中で藤白台保育園では年度初めに、だれに預けていいのかわからない保護者がいっぱいいて、混乱したと聞いております。先生の名前を発表する時期を早めできるように検討していただきたいです。もし、先生方に了解いただけるなら前もって教えていただきたいです。

保護者： いろいろな話し合いをしていて、ギリギリまで言えないと思いますが、先生に直接聞く保護者の方もいるかもしれないですし、デマみたいなことが広まるのも怖いので、希望としては早めに聞きたいなと思います。

吹田市： 残られる方と残られない方がいる中で、残られない方が働きにくくなったり、居づらくなったりすることがあるので、そこは相談させていただきたいです。

保護者： 先に民営化した園の保護者の方から、引継ぎ保育で残られていた公立の先生が9月末で終わられて、その後に運動会があったとお話を聞きました。以前から何度も御説明をいただいておりますが、やっぱり9月末で引継ぎ保育の先生がいなくなってしまって、園長先生が時々来るだけになってしまったら、保護者も不安だし、引き継がれた事業者の先生方も不安に思っているんじゃないかと聞いております。

三者懇談会の中で、引継ぎ保育の期間が短いので延ばしてほしいという吹田市への要望がありましたが、「もう決まっていますので、全部の民営化が終わってから検証します」と御説明いただいたと思います。既に3つの園で民営化をされていて、どの園でも引継ぎ保育の期間が短いのではないかと、もっと長い期間先生にいてほしいという意見がある中で、どんな検証をされているのか気になります。是非来年度検討いただいて、西山田保育園の引継ぎ保育を延ばしていただいて、公立の先生が残られて引継ぎをしていただきたいです。

それから、引継ぎ期間が終わった後に残られた新しい事業者の先生方が何か聞きたいことがある時に、市として対応いただけるような窓口を制度として作っていただけないかということをお願いいたします。

吹田市： もうすぐ南保育園は民営化して2年になり、吹田保育園と藤白台保育園は1年になります。運動会だけではなく、生活発表会も引継ぎ保育の6か月の保育士がいなくなった後になります。そういったことも含めて、移管されてからの期間で



全てを引き継ぐのではなくて、移管する前の1年間に耕心会の合同保育職員に来ていただいて、しっかりと引継ぎをしております。

引継ぎ保育の期間ですが、移管前にしっかりと引継ぎしておりますので、移管後は基本的に移管した事業者で主体的にやっていただくことが前提で引継ぎ保育の職員が残っているということになります。そこは移管前と同じようにまるまる1年間残ることや、ずっといるということではない計画です。西山田保育園では、まず移管前にしっかりと引継ぐ内容を御説明するということをしていただきたいと思います。移管後の5年間は、三者懇談会を開催することができますので、耕心会で新しい提案などがあり、保護者の方と話をしないといけない時には市も参加しますのでしっかりサポートの体制はとらせていただきます。また、保育幼稚園室には保育所を担当している参事もいますので、相談先の窓口はあります。相談業務としてしっかりと対応をさせていただきますので、御安心いただければと思います。

保護者： 計画の話は何度もお話いただいて、よくわかっております。そうではなくて、もともとの計画で民営化を始められた園の方が不安に感じているため、来年民営化に移行される西山田保育園ではもう一度それがよかったのかという検証をしていただいたうえで、決めてほしいという要望です。

吹田市： まず、西山田保育園の保育士、看護師、用務員を含めて、4月以降は異動して自園がありますので、異動先の所属園にいつ、西山田保育園に来る期間を設けて引継ぎ保育を行っていきます。そのため、柔軟にこの人は半年、この人は1年間というようなことはやっておりません。足りないことがあれば、1年間残る園長等を窓口として対応していきます。園長等1人に任せるのではなくて、引継ぎをして足りないことがあればサポートしていくつもりです。

吹田市： 藤白台保育園で、現在引継ぎ保育をさせていただいております。耕心会の先生と子供との関係はついてきており、運動会以降はさらに良くなっております。前半は私たち引継ぎ保育の役割も大きかったと思いますが、今クラスの保育を見ていて、保育が始まるとスッと先生の方へ行きますので、先生との関係ができていくと思います。現在は、保育の中身の相談や園長先生の相談、自分が見て回って気になったことなどをお話させていただいておりますが、段々少なくなっております。

ます。保護者の皆様と顔を合わすことは前半に比べると減っていて、引継ぎを行いつつも、存在を消していかないといけない立場なのかなと思っております。保護者の方を不安にさせているのは引継ぎ保育の私たちの責任が大きいのかなと思って引継ぎ保育をしております。不安の声をお聞きすると市として対応はしておりますし、耕心会の先生方とも御相談させてもらうこともできるので、そういった不安なお声は西山田保育園でもどんどん出していただければと思います。来年度も西山田保育園の園長等は3月まで引継ぎ保育を行いますので、連携を取ってやっていただけたらと思います。

保護者： 先ほど、パート・アルバイトの先生が残られるか、辞められるかについての発表時期を検討しますとありました。他にも回答で検討しますとありますが、具体的に検討結果の目途はいつくらいになる予定かを教えてほしいと思います。

吹田市： 耕心会とお話をさせていただいたうえで、タイミングを考えさせていただきたいと思います。日にちなどについては保護者会長と相談をさせていただきます。

## 6 閉会

吹田市： 本日は終了時刻を過ぎておりますので、これで三者懇談会を終了いたします。次回の開催につきましては、耕心会や保護者会長と調整させていただきます。本日は遅い時間まで御参加いただき、ありがとうございました。